

第3章 計画の基本理念と健康づくりの 8つの柱

1 基本理念と目標

第4期計画の基本理念と基本目標は、引き続き第3期計画と同じ目標を掲げ、栗原市の健康に関する課題を市民とともに考え実践し、市民一人ひとりが健康寿命の延伸を目指して取り組む、地域ぐるみの健康づくりを推進していきます。

基本理念

市民一人ひとりが元気で、
充実した生活を送り
健康寿命の延伸を目指す

基本目標

- ★子どもの時期から健康的な生活習慣を確立し健やかに育つ
- ★生活習慣を改善し、生活習慣病が減少する
- ★個人及び地域ぐるみで健康づくりをする人が増えていく

2

健康づくりの8つの柱

この計画は、健康づくり運動を総合的に進めるための指針であり、健康づくりの方向性や目標を明らかにするものです。基本理念という理想を目指しながら、基本目標を達成していくための全体像は、下図のようになります。

目標を達成するための重点項目として、「健康づくりの8つの柱」を掲げています。

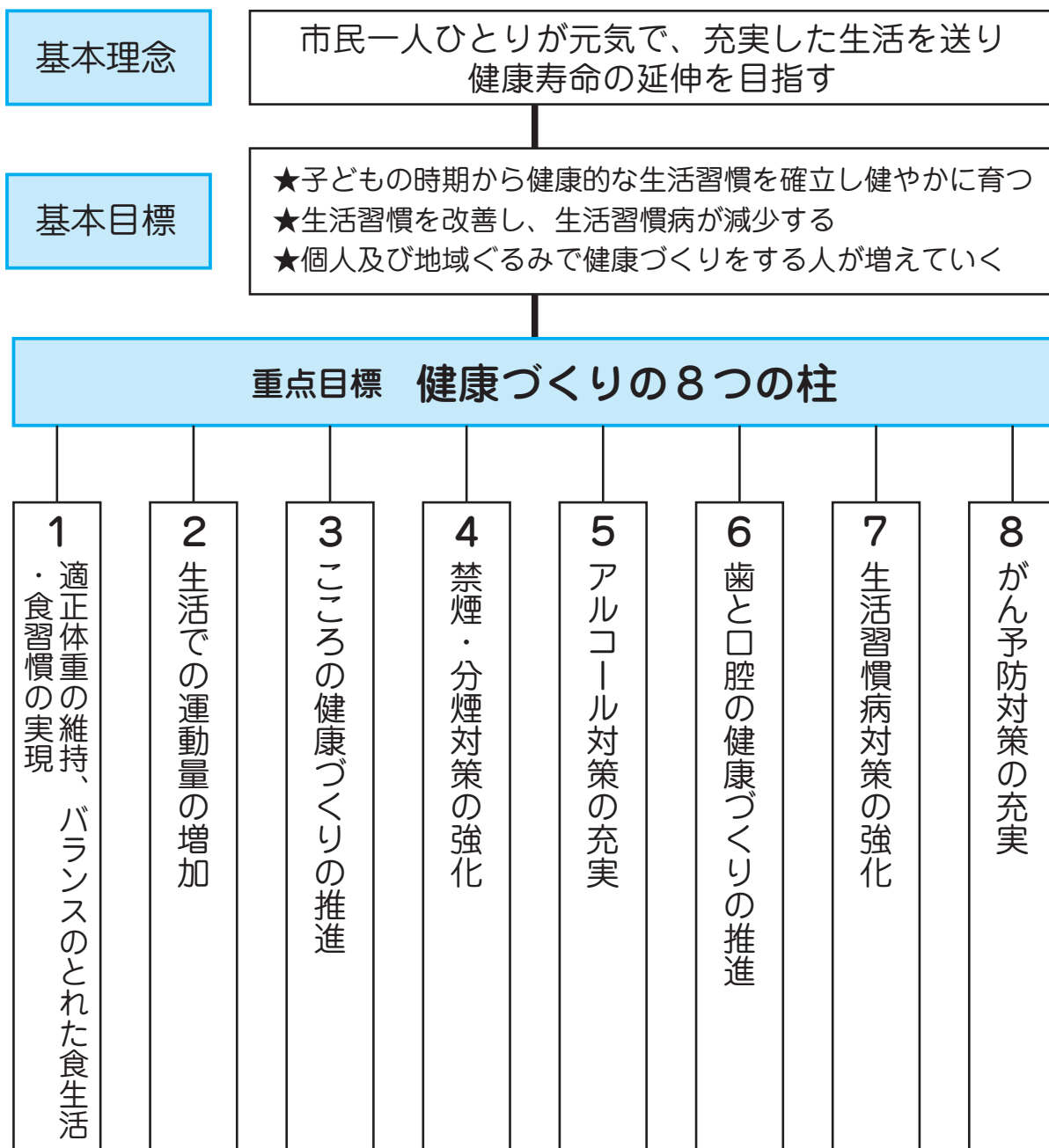


図27 くりはら市民21健康プランの体系図

8つの柱の目標値一覧

表中の色付け部分は、変更した指標や目標値です。

柱	指 標	現 状 値 (R1年度)	第4期目標値 (R8年度)	目 標 値 設 定 根 拠	
1 適正体重・食習慣の実現	肥満者の割合の減少	30代以上男性	34.0%	25%以下	目標未達成であることから、目標値を継続する
		40代以上女性	28.6%	25%以下	
	肥満傾向児の減少	中学1年生男子	15.4%	13%以下	目標未達成であることから、目標値を継続する
		中学1年生女子	15.6%	11%以下	
	朝食欠食者の割合の減少	30～40代男性	23.9%	20%以下	目標未達成であることから、目標値を継続する
		30～40代女性	13.3%	10%以下	
	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている人の割合の増加	小学1年生、5年生保護者	58.4%	65%	朝食欠食者の減少と合わせて推進していくこととし、まずは組み合わせに重点をおく。目標値は食育推進計画と合わせる。
2 運動量の増加	運動の習慣化	男性	42.7%	45%以上	目標未達成であることから、目標値を継続する
		女性	33.0%	40%以上	
	日常生活における身体活動量の増加	男性	58.2%	70%以上	目標未達成であることから、目標値を継続する
		女性	54.1%	70%以上	
	地域に健康づくり運動を普及する人が増える	健康づくり運動推進サポーター充足率	50.2%	100%	目標未達成であることから、目標値を継続する
3 こころの健康づくり	睡眠で休養が十分に取れていない人の減少	30歳以上	22.0%	14%以下	目標未達成であることから、目標値を継続する
	悩んだときに、悩みを話せる相手のいる人の増加	男性	70.0%	90%以上	目標未達成であることから、目標値を継続する
		女性	80.0%	90%以上	
	相談窓口を知っている人の割合の増加	男性	87.0%	90%以上	目標値を達成しているため、現状値より3%増加とする
		女性	90.1%	93%以上	
	自殺死亡率の減少	全市民(人口10万人対)	17.56	15.6	目標値を達成したため、栗原市のいのちを守る総合対策の目標値と合わせ15.6とする
4 禁煙・分煙対策	喫煙者の減少(子育て中の母親)	妊婦	2.3%	0%	目標未達成であることから、目標値を継続する
		3～4か月児の母親	5.1%	3%以下	現状が改善傾向にあり、目標値の達成が見込まれるため、現状を基に目標値を下げて3%以下とする
		10～11か月児の母親	4.9%	3%以下	目標値を達成しているため、3～4か月児の母親の喫煙者の目標値と合わせて3%以下とする。
	喫煙者の減少(一般成人)	40代男性	38.3%	20%以下	目標値を達成しているため、県の目標値と合わせて20%以下とする
		40代女性	22.9%	6%以下	目標未達成であることから、目標値を継続する

※現状値(R1年度)は、R1年度に把握できる数値とした。

8つの柱の目標値一覧

表中の色付け部分は、変更した指標や目標値です。

柱	指 標		現 状 値 (R1年度)	第4期目標値 (R8年度)	目標値設定根拠
4 禁煙・分煙対策	未成年者喫煙防止講習会後「たぶん」「絶対」吸わないと回答する人の割合の増加	中学生	93.0%	100%	目標未達成であることから、目標値を継続する
	受動喫煙の機会（家庭）を有する人の割合の低下	妊婦	6.7%	0%	健康増進法の改正等を踏まえ、市として受動喫煙の防止に取り組む
		中学生	39.0%	0%	
5 アルコール対策	多量に飲酒する人の割合	男性	13.3%	7%以下	目標未達成であることから、目標値を継続する
		女性	0.8%	0.3%以下	
6 歯と口腔の健康づくり	3歳児におけるむし歯のない人の割合の増加	3歳児健康診査	89.9%	90%以上	目標値を達成しているため、国・県に合わせて90%以上とする
	12歳児(中1)の一人平均むし歯数の減少	男子	0.62本	0.8本以下	目標を達成しているため、過去の推移を踏まえ、県に合わせて0.8本以下とする
		女子	0.73本		
	6024達成者の割合の増加	歯周疾患検診受診者	80.8%	80%以上	この指標の対象は、歯周疾患検診の受診者としている。歯周疾患検診の受診率（R1：17.4%）が低い状況から、受診率向上をさせて評価を行うこととして、第1期目標値を引き継ぎ80%以上とする
	歯間部清掃用具を使用する人の割合の増加	歯周疾患検診受診者	39.0%	40%以上	目標未達成であることから、目標値を継続する
	過去1年間に歯科健康診査を受けた人の割合の増加	歯周疾患検診受診者	19.4%	30%以上	目標未達成であることから、目標を継続する
7 生活習慣病対策	特定健診受診率	40～74歳	46.4%	65%	目標未達成であることから、目標値を継続する
	特定保健指導の実施率	40～74歳	9.0%	45%	目標未達成であることから、目標値を継続する
	メタボリックシンドロームの該当者・予備群の減少率	40～74歳	30.9%	23%	指標の「内臓脂肪型症候群」を「メタボリックシンドローム」に改め、目標値を県に合わせる
8 がん予防対策	がん検診受診率の向上	胃がん	16.08%	21%	現状値を踏まえ、第4期策定時より5%の増加とする
		肺がん	31.65%	37%	
		大腸がん	23.44%	28%	
		乳がん	25.97%	31%	
		子宮がん	26.02%	31%	
	がん精密検査受診率の向上	胃がん	87.86%	100%	目標未達成であることから、目標値を継続する
		肺がん	91.19%	100%	
		大腸がん	82.28%	100%	
		乳がん	99.15%	100%	
		子宮がん	100%	100%	目標は達成しているが、継続して100%を維持していく

※現状値(R1年度)は、R1年度に把握できる数値とした。